

11月7日、11日、17日、19日、27日

電気新聞 掲載

ダイナミックソーラ株式会社

2025年(令和7年)11月7日(金曜日)

(第三欄掲載可)

電 気 新 聞

企画特集

(8)

❖ エネ・環境業界最前線 ❖

銅価格高騰で被害増加
経済損失など未然防止

太陽光発電所の ケーブル盗難 防止対策

Ⅱ 特集 Ⅱ

自主的な防犯対策も重要に

世界的な銅価格の高騰を背景に、国内で太陽光発電所を中心にケーブル盗難が相次いでいる。2023年度の金属盗難による被害額は約133億円にのぼり、そのうち金属ケーブルは全体の54.8%を占めている。ケーブル盗難は金銭的損害にとどまらず、発電所の運転停止や信頼低下を招き、事業や社会全体に大きな影響を及ぼす。再生可能エネルギーの拡大にも水を差しかねない。こうした状況を受け、太陽光発電所の運営には自主的な防犯対策が不可欠。現在、アルミ線材への変更や防護壁などの物理的防衛、監視カメラの設置など様々な対応が進められている。ケーブル盗難防止対策に焦点を当て、各社の最新製品や技術を紹介する。

ダイナミックソーラ

太陽光発電システム全般の総合管理事業を手掛けるダイナミックソーラ(東京都港区、関山代表取締役)は、ケーブル盗難防止対策に関するサービス「D・D・S」(ダイナミックソーラ)を提供している。同社は2024年6月から開始した。同社が提供する太陽光専用対策や物理的な対策をして、ケーブル盗難防止対策「D・D・S」(ダイナミックソーラ)を提供している。同社は2024年6月から開始した。同社が提供する太陽光専用対策や物理的な対策をして、ケーブル盗難防止対策「D・D・S」(ダイナミックソーラ)を提供している。



一号柱に施工した鉄板の防護壁

物理的な対策でケーブル引き抜きを防止

11月3日関係者に聞かせる限り、盗難が発生しても即座に駆けつけ、盗難が防止される。同社は2024年6月から開始した。同社が提供する太陽光専用対策や物理的な対策をして、ケーブル盗難防止対策「D・D・S」(ダイナミックソーラ)を提供している。同社は2024年6月から開始した。同社が提供する太陽光専用対策や物理的な対策をして、ケーブル盗難防止対策「D・D・S」(ダイナミックソーラ)を提供している。

施工後、
ケーブル盗難

被害件数 0 件 !!

ケーブル盗難を
物理的に守る



- ◆狙われやすい“一号柱”を外壁でガード
- ◆後回しにしやすい“集電箱”をコンクリートでブロック
- ◆二重の鍵で“セキュリティを強化”

ダイナミックソーラ株式会社



【本 社】〒105-0001
東京都港区虎ノ門一丁目1番21号
【大宮支社】〒330-0844
埼玉県さいたま市大宮区下町一丁目50番

▼お問い合わせ先
10:00~17:00(土日祝を除く) お電話またはお問い合わせフォームからご連絡ください。
TEL:0120-002-673 <https://dynamic-solar.co.jp/inquiry/>